

令和7年

岡山県自主パトロール隊通信（1号）

令和7年1月20日

岡山県警察本部

年頭の御挨拶

生活安全企画課犯罪抑止対策室一同

新年明けましておめでとうございます。
皆様方には、穏やかな新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

自主防犯パトロール隊の皆様方にあらまはしては、平素から、警察業務の各般にわたり深い御理解と御協力を賜るとともに、各地域における防犯活動に精力的に取り組んでいただいております。改めて敬意と謝意を表す次第であります。

県内の治安情勢についてですが、刑法犯認知件数は、令和4年に増加に転じて以降、街頭犯罪を中心に増加傾向にあり、特殊詐欺や、令和5年下半年から急増しているSNS型投資・ロマンス詐欺をはじめとした各種詐欺による被害についても深刻な状況が続いているほか、サイバー空間を利用した犯罪、子供や女性、高齢者を狙った犯罪も引き続き多発するなど、県民を取り巻く治安情勢は依然として予断を許さない状況にあります。

県警察といたしましては、県民の皆様が真に「安全・安心」を実感できる社会の実現に向け、各地域の安全の要となる自主防犯パトロール隊の皆様方や、事業者、自治体等の関係機関・団体との連携を強化し、地域ぐるみによる総合的な犯罪抑止対策をより一層推進していく所存であります。

結びに、皆様方の御健勝と御多幸を祈念いたしまして、新年の御挨拶とさせていただきます。



1 犯罪発生状況

(1) 刑法犯の発生状況

令和6年中の県内の刑法犯認知件数（暫定値）は9,728件となり、前年に比べて498件の増加となっており、万引き、自転車盗などが多く発生しています。

特に、自転車盗被害の約80%、オートバイ盗被害の約50%が鍵を掛けていない状態で被害に遭っています。

「鍵掛け」は乗り物盗への対策だけでなく、空き巣などの侵入窃盗の対策にも非常に効果的であることから、地域ぐるみで自転車等の鍵掛けや、自宅の戸締りの徹底を呼び掛けていきたいと思います。

	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
認知件数	14,706	12,740	11,105	9,509	9,436	7,832	7,535	8,007	9,230	9,728
増減	-2,503	-1,966	-1,635	-1,596	-73	-1,604	-297	472	1,223	498
増減率	-14.5%	-13.4%	-12.8%	-14.4%	-0.8%	-17.0%	-3.8%	6.3%	15.3%	5.4%

(2) 特殊詐欺の発生状況

令和6年中の特殊詐欺被害認知状況は、認知件数197件、被害額約6億3,240万円で、前年と比べて認知件数は15件増加、被害額は約2,460万円の増加となっています。

	R6中			R5中			前年比		被害額			
	既遂	未遂	計	既遂	未遂	計			R6中	R5中	前年比	
	オレオレ詐欺	33	4	37	17		17	20	117.6%	約2億3,830万円	約4,440万円	約1億9,390万円
預貯金詐欺	5	1	6	29	4	33	-27	-81.8%	約2,000万円	約9,300万円	約-7,310万円	-78.5%
架空料金請求詐欺	77		77	53	1	54	23	42.6%	約2億5,450万円	約2億6,940万円	約-1,490万円	-5.5%
還付金詐欺	53		53	53		53			約7,240万円	約8,410万円	約-1,170万円	-13.9%
融資保証金詐欺	4		4	3		3	1	33.3%	約320万円	約770万円	約-460万円	-59.0%
金融商品詐欺	3		3	7		7	-4	-57.1%	約710万円	約8,970万円	約-8,270万円	-92.1%
ギャンブル詐欺												
交際あっせん詐欺	3		3				3		約670万円		約670万円	
その他の特殊詐欺	6		6	2		2	4	200.0%	約2,330万円	約270万円	約2,070万円	780.8%
キャッシュカード詐欺盗	8		8	12	1	13	-5	-38.5%	約700万円	約1,670万円	約-970万円	-58.0%
合計	192	5	197	176	6	182	15	8.2%	約6億3,240万円	約6億780万円	約2,460万円	4.0%

多い手口としては、

○ 「還付金詐欺」

税金や保険料などの還付に必要な手続きを装って被害者にATMを操作させ、被害者の口座から犯人の口座に送金させる手口

○ 「架空料金請求詐欺」

未払いの料金があるなど架空の事実を口実とし、金銭などをだまし取る手口

○ 「オレオレ詐欺」

親族、警察官、弁護士等を装い、親族が起こした事件・事故に対する示談金などを名目に金銭などをだまし取る手口

があり、犯人からの最初の接触の約5割が被害者方の固定電話であり、被害者のうち65歳以上の高齢者は、4割を超えています。

区分	認知件数	前年比		被害額	増減率	
		前年比	増減率		前年比	増減率
SNS型投資詐欺	83件	68件	453.3%	約11億9,650万円	約10億2,250万円	587.8%
SNS型ロマンス詐欺	56件	41件	273.3%	約4億7,970万円	約2億6,710万円	125.6%
合計	139件	109件	363.3%	約16億7,620万円	約12億8,960万円	333.6%

また、SNSを經由し、偽の投資を呼び掛ける詐欺や、恋愛感情を抱かせて、お金を送金させる詐欺も大幅に増加しています。

必ず儲かる投資はありませんし、電話、メール、SNS等でお金の請求などがあれば、一人で判断せず、家族や警察に相談しましょう。

2 犯罪の起きにくい社会づくり推進・応援企業の活動紹介

岡山県警察では、企業の社会的責任（CSR）として防犯活動に取り組む企業に、「犯罪の起きにくい社会づくり推進・応援企業」への参加を呼び掛けています。

令和6年末現在、自ら主体的に身近な防犯活動を実践する「推進企業」に2,448事業所、地域の防犯ボランティアを支援する「応援企業」に191事業所がそれぞれ参加しており、各種防犯活動に取り組んでいます。

参加事業所については、県警察ウェブサイトに掲載していますので、お近くの「推進・応援企業」とも連携して地域における防犯ボランティア活動の輪を広げていきましょう。